

## 事業収支

台東館

単位:円

(1)収入		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	298,595,000	102,246,300	△ 196,348,700	34.2	
	会議室	6,074,886	1,933,890	△ 4,140,996	31.8	
	附帯設備	16,900,150	5,002,635	△ 11,897,515	29.6	
	臨時供給(電気・水道・産廃)	0	294,419	294,419	0.0	
	小計	321,570,036	109,477,244	△ 212,092,792	34.0	
自主事業収入	消火器貸出	42,000	0	△ 42,000	0.0	
	コピー・Faxサービス	172,000	32,810	△ 139,190	19.1	
	インターネット貸出	307,000	256,000	△ 51,000	83.4	
	プロジェクター貸出	292,000	20,000	△ 272,000	6.8	
	課金式パソコン	7,100	2,700	△ 4,400	38.0	
	長机	172,000	63,040	△ 108,960	36.7	
	携帯電話充電器	49,400	6,800	△ 42,600	13.8	
	コインロッカー	330,000	0	△ 330,000	0.0	自動返金式
小計	1,371,500	381,350	△ 990,150	27.8		
指定管理事業 計(i)	322,941,536	109,858,594	△ 213,082,942	34.0		
指定管理料収入	コロナ関連の指定管理料(ii)	0	69,941,261	69,941,261	0.0	
受託料収入	合同庁舎共用部分(iii)	79,326,000	71,627,405	△ 7,698,595	90.3	
合計(A=i+ii+iii)	402,267,536	251,427,260	△ 150,840,276	62.5		

**【業務改善に向けた分析】**  
1. 利用料金収入(除く自主事業)は、コロナウイルス感染症対策の影響で対計画費減212,093千円(34.0%)であった。  
2. 稼働率は、計画70.0%に対して、24.1%となった。但し、新型コロナウイルス感染症の影響で営業自粛要請があった4月度(点検日除く29日)、5月度(同30日)を除くと利用可能日数が271日となり、これによる稼働率は29.3%となる。  
3. コロナウイルスの影響による利用料金収入の機会損失額は約209,910千円であり、稼働率に換算すると52%分に相当する。

単位:円

(2)支出		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		79,974,402	27,439,805	△ 52,534,597	34.3	
②産業貿易センターの管理運営業務		231,284,000	210,189,276	△ 21,094,724	90.9	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	63,555,000	62,809,048	△ 745,952	98.8	
	小計	63,555,000	62,809,048	△ 745,952	98.8	
事業費	光熱水費	37,529,000	18,048,790	△ 19,480,210	48.1	
	建物管理業務(設備運転・監視)	29,146,000	29,145,600	△ 400	100.0	
	建物管理業務(警備)	20,948,000	20,948,400	400	100.0	
	建物管理業務(清掃業務)	20,833,000	20,755,165	△ 77,835	99.6	
	建物管理業務(環境管理業務)	1,038,000	622,634	△ 415,366	60.0	
	定期点検及び保守	24,448,000	27,083,663	2,635,663	110.8	
	通信費	2,777,000	2,292,770	△ 484,230	82.6	
	公租公課	7,317,000	341,323	△ 6,975,677	4.7	
	その他経費	23,693,000	28,141,883	4,448,883	118.8	
	小計	167,729,000	147,380,228	△ 20,348,772	87.9	
指定管理事業 計(i)	311,258,402	237,629,081	△ 73,629,321	76.3		
③合同庁舎の共用部分等の管理業務(ii)		79,326,000	71,627,405	△ 7,698,595	90.3	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	12,699,000	11,613,588	△ 1,085,412	91.5	
	小計	12,699,000	11,613,588	△ 1,085,412	91.5	
事業費(保安全管理費)	光熱水費	10,979,000	8,872,869	△ 2,106,131	80.8	
	建物管理業務(設備運転・監視)	13,094,000	13,094,400	400	100.0	
	建物管理業務(警備)	9,412,000	9,411,600	△ 400	100.0	
	建物管理業務(清掃業務)	1,295,000	1,392,235	97,235	107.5	
	建物管理業務(環境管理業務)	315,000	202,366	△ 112,634	64.2	
	定期点検及び保守	6,225,000	7,413,437	1,188,437	119.1	
	通信費	0	5,004	5,004	0.0	
	公租公課	1,041,000	1,089,699	48,699	104.7	
	その他経費	7,522,000	10,721,668	3,199,668	142.5	
	小計	49,883,000	52,203,278	2,320,278	104.7	
事業費(工事費)	工事請負費	16,744,000	7,810,539	△ 8,933,461	46.6	
合計(B=i+ii)	390,584,402	309,256,486	△ 81,327,916	79.2		

**【業務改善に向けた分析】**  
1. 指定管理事業  
(1) 光熱水費の対計画比減の19,480千円は、新型コロナウイルス感染症の影響により展示室の稼働率が低下したため、特に空調設備の運転時間の減少によるものである。  
(2) 定期点検及び保守対計画比増の2,636千円は計画にはなかった4階～7階 展示室天井裏設備浄化作業の実施によるものである。  
2. 管理運営事業(合同庁舎の共用部分等の管理業務)  
(1) 定期点検及び保守対計画比増の1,188千円は計画にはなかった4階～7階 展示室天井裏設備浄化作業の実施によるものである。

(3)収支差額(収入(A)-支出(B))	11,683,134	-57,829,226	△ 69,512,360	(495.0)
----------------------	------------	-------------	--------------	---------

## 事業収支

浜松町館

単位：円

(1) 収入		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	223,634,000	133,770,250	89,863,750	59.8	
	会議室	20,527,000	11,313,740	9,213,260	55.1	
	附帯設備	9,321,000	4,655,379	4,665,621	49.9	
	臨時供給(電気・水道・産廃)	752,000	561,644	190,356	74.7	
	小計	254,234,000	150,301,013	103,932,987	59.1	
自主事業収入	消火器貸出	95,000	17,850	77,150	18.8	
	コピー・Faxサービス	65,000	0	65,000	0.0	設置業者への入金
	インターネット貸出	176,000	1,208,000	△ 1,032,000	686.4	
	プロジェクター貸出	396,000	516,000	△ 120,000	130.3	
	課金式パソコン	2,000	0	2,000	0.0	
	自動販売機	745,000	700,858	44,142	94.1	
	携帯電話充電器	17,000	0	17,000	0.0	無償提供
	コインロッカー	62,000	0	62,000	0.0	設置業者への入金
	小計	1,558,000	2,442,708	△ 884,708	156.8	
指定管理事業 計(i)	255,792,000	152,743,721	103,048,279	59.7		
指定管理料収入	開業前業務の指定管理料(ii)	79,526,000	48,229,882	31,296,118	60.6	
	コロナ関連の指定管理料(ii)	0	24,228,311	△ 24,228,311	0.0	
受託料収入	施設保全管理運営業務(iii)	30,414,000	10,249,074	20,164,926	33.7	
受託料収入	再整備関連業務(iv)	470,294,000	310,684,715	159,609,285	66.1	
合計(A = i + ii + iii + iv)		836,026,000	546,135,703	289,890,297	65.3	

【業務改善に向けた分析】

1. 利用料金収入(除く自主事業)は、コロナウイルス感染症対策の影響で対計画費減79,705千円(68.6%)であった。
2. 稼働率は、計画68.0%に対して、40.1%となった。
3. コロナウイルスの影響による利用料金収入の機会損失額は約129,950千円であり、稼働率に換算すると45.4%分に相当する。

単位：円

(2) 支出		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		67,544,000	39,423,087	△ 28,120,913	58.4	
②産業貿易センターの管理運営業務		192,715,000	191,107,476	△ 1,607,524	99.2	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	31,222,000	31,304,267	82,267	100.3	
	小計	31,222,000	31,304,267	82,267	100.3	
事業費	光熱水費	79,710,000	79,710,000	0	100.0	
	建物管理業務(設備運転・監視)	793,000	618,318	△ 174,682	78.0	
	建物管理業務(警備)	18,947,000	18,648,141	△ 298,859	98.4	
	建物管理業務(清掃業務)	31,004,000	26,428,132	△ 4,575,868	85.2	
	建物管理業務(環境管理業務)	285,000	152,259	△ 132,741	53.4	
	定期点検及び保守	9,677,000	8,251,846	△ 1,425,154	85.3	
	通信費	1,564,000	1,677,478	113,478	107.3	
	公租公課	4,370,000	5,200	△ 4,364,800	0.1	
	その他経費	15,143,000	24,311,835	9,168,835	160.5	
	小計	161,493,000	159,803,209	△ 1,689,791	99.0	
指定管理事業 計(i)	260,259,000	230,530,563	△ 29,728,437	88.6		
③開業前指定管理受託業務(ii)		79,526,000	48,229,882	△ 31,296,118	60.6	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	30,827,000	25,150,924	△ 5,676,076	81.6	
	小計	30,827,000	25,150,924	△ 5,676,076	81.6	
事業費 (指定管理受託)	光熱水費	95,000	0	△ 95,000	0.0	
	情報システム管理費	3,242,000	1,266,870	△ 1,975,130	39.1	
	通信費	855,000	804,451	△ 50,549	94.1	
	広告宣伝費	6,915,000	681,544	△ 6,233,456	9.9	
	公租公課	3,299,000	100,000	△ 3,199,000	3.0	
	その他経費	34,293,000	20,226,093	△ 14,066,907	59.0	
	小計	48,699,000	23,078,958	△ 25,620,042	47.4	
④施設保全管理運営業務(iii)		30,414,000	10,249,074	△ 20,164,926	33.7	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	5,101,000	5,542,443	441,443	108.7	
	小計	5,101,000	5,542,443	441,443	108.7	
事業費 (保安全管理費)	建物管理業務(警備)	982,000	0	△ 982,000	0.0	
	定期点検及び保守	1,374,000	713,755	△ 660,245	51.9	
	その他建物維持管理費	31,000	0	△ 31,000	0.0	
	工事請負費	7,200,000	0	△ 7,200,000	0.0	
	建物管理業務(環境管理業務)	0	0	0	0.0	
	公租公課	690,000	565,498	△ 124,502	82.0	
	その他経費	15,036,000	3,427,378	△ 11,608,622	22.8	
小計	25,313,000	4,706,631	△ 20,606,369	18.6		
⑤再整備関連業務(iv)		470,294,000	310,684,715	△ 159,609,285	66.1	
事業費 (再整備関連)	付帯工事費	124,856,000	72,991,380	△ 51,864,620	58.5	
	初度調弁費	296,959,000	191,716,341	△ 105,242,659	64.6	
	情報システム整備費	22,606,000	39,540,085	16,934,085	174.9	
	仮設事務所運営費	2,830,000	352,000	△ 2,478,000	12.4	
	オープニングセレモニー	23,043,000	6,077,369	△ 16,965,631	26.4	
	租税公課	0	7,540	7,540	0.0	
	小計	470,294,000	310,684,715	△ 159,609,285	66.1	
合計(B = i + ii + iii + iv)		840,493,000	599,694,234	△ 240,798,766	71.4	

【業務改善に向けた分析】

1. 指定管理事業
  - (1) 建物管理費の対計画減の6,607千円は、建物管理委託業者とのコスト改善活動により達成したものである。
  - (2) その他経費の対計画増の9,169千円は、主に残業代3,402千円増、広告宣伝費1,966千円増、印刷製本費1,500千円増、固定資産取得支出1,413千円増による。
2. 管理運営事業(保安全管理業務)
  - (1) 工事請負費の対計画減の7,200千円、その他経費の11,609千円(主にシステム・ウェブ開発費)は、再整備関連事業費を優先して支出したことによる。
3. 管理運営事業(指定管理受託業務、再整備関連事業)は、令和2年度で終了。

(3) 収支差額 (収入(A) - 支出(B))

-4,467,000

-53,558,531

△ 49,091,531

1199.0